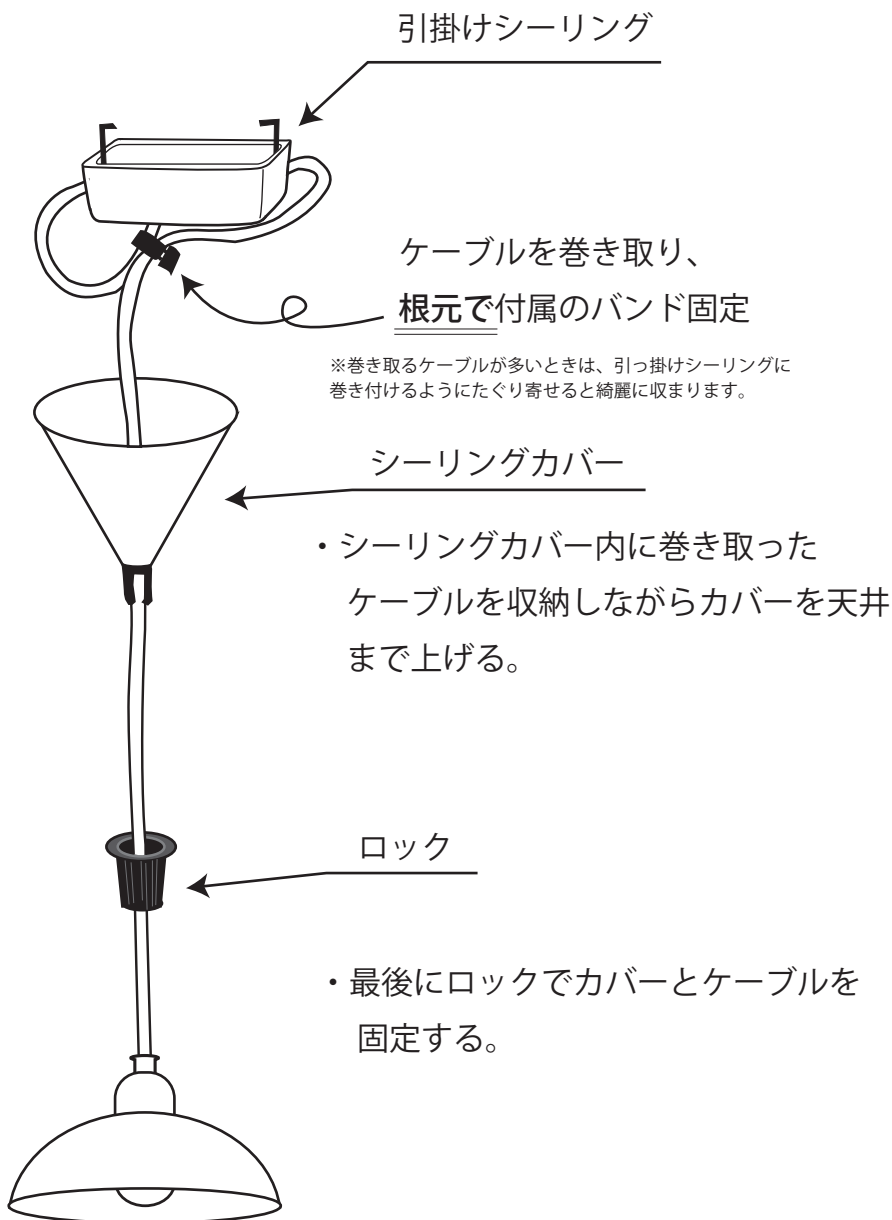


ペンダント照明 ケーブル長さ調整方法



安全上のご注意

 警 告

— 火災のおそれがあります —

- ・器具を布や紙などで覆ったりしないでください。カーテン・揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。
- ・各器具の表示消費電力以上の電球を使用しないでください。
- ・交流電源をご使用ください。

— 感電・やけどのおそれがあります —

- ・点灯中及び消灯直後の電球・シェードに触らないでください。
- ・器具のすきまに、異物を差し込まないでください。
- ・電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。
- ・点灯中及び消灯直後の電球・シェードに触らないでください。やけどをすることがあります。また、電球の取り替えは必ず電源を切ってから行ってください。
- ・異常時（煙が出たり、変なにおいがする等）には、速やかに電源を切り、お買い上げの販売店にご相談ください。

 注 意

- ・本製品の取付箇所が本製品の重量に耐えうるかどうか必ずご確認ください。
- ・本製品に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。感電や火災の原因となることがあります。
- ・風呂場等の湿気の多い場所では使用できません。感電、火災の原因となることがあります。
- ・本製品の保守・お手入れ等で、無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。感電、火災、器具落下によるケガの原因となることがあります。

 注 意

- ・本製品の着脱は、両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。器具落下によるケガの原因となることがあります。
- ・ぬれた手で、本製品の取付けは絶対に行わないでください。感電、故障の原因になることがあります。
- ・器具のお手入れの際、シェード部分はからぶきしてください。

— 照明器具には寿命があります —

- ・照明器具の取り替え時期の目安は、通常の使用状態においては、約 8 ～ 10 年です。外観に異常がなくても電気部品の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
- 6 ヶ月に 1 回定期的に保守、器具点検を行ってください。また、3 ～ 5 年に 1 回は有資格者に点検を依頼してください。点検を行わずに長時間使用しますと、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。
- ※使用条件は周囲温度 30℃、一日 10 時間点灯、年間 3000 時間点灯です。（JIS C 8105-1 解説による）

— 卓上照明やスタンド照明など —

- ・長時間使用されない場合は、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。
- ・不安定な場所で使用しないでください。落下・火災・転倒の原因になります。

— 取付が必要な照明など —

- ・取付方向は、器具本来の使用方向で正しく施工してください。感電・火災・ケガの原因になります。
- ・電気工事が必要な場合は、電気設備の技術基準に従って有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

商品についてのご相談・お問い合わせ

Atelier Key-men

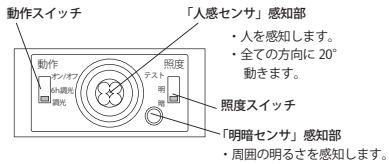
TEL/FAX 0748-55-3994

〒529-1564

E-mail info@key-men.net

滋賀県東近江市宮井町 3 6 3 番地

Atelier Key-men 人感センサーライト取扱説明書



■各種スイッチと設定

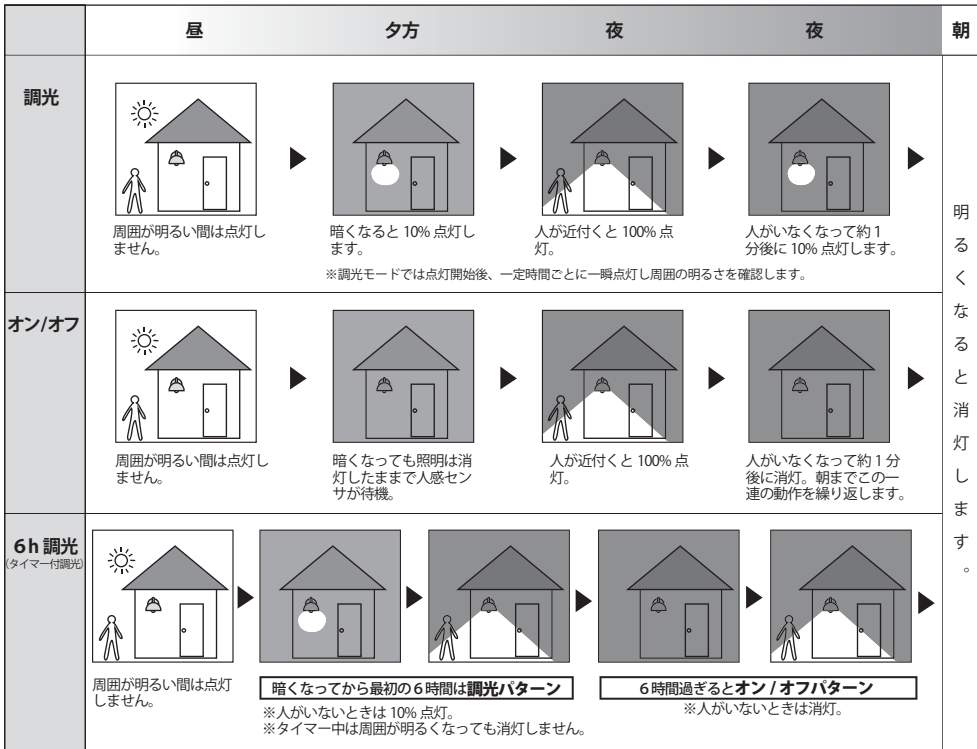
スイッチの種類	役割	ポジション	設定
動作スイッチ (モード切替) オン/オフ 6h 調光	人を感知していない時の点灯状態を選択できます。※どのモードでも人を感知すると100%点灯します。「センサのはたらき」参照	調光	周囲が暗い間はずっと10%点灯で待機します。
		6h 調光 (タイマー付調光)	周囲が暗くなってから6時間はタイマーが作動し「調光」のほんのり点灯で待機。タイマー終了後は「オン/オフ」に切り替わり消灯で待機します。※タイマー中は周囲が明るくなくてもタイマー終了まで点灯します。
		オン/オフ	人を感知していないときは消灯で待機します。
照度スイッチ 照度 テスト 明 暗	周囲の明るさを感知する明暗センサのスイッチです。周囲がどの程度暗くなったから点灯させるかを選択できます。	暗	周囲が比較的暗くなってから点灯し、明るくなるまで消灯します。
		明	周囲が比較的明るめでも点灯し、明るくなるまで消灯します。※夜でも周囲が明るい場所ではこちらに設定してください。
		テスト	感知エリアを確認するとき 사용합니다。※通常は使用しないでください。

安全上の注意事項

- 警告**
- 器具を改造しないでください。火災、感電の原因になります。
 - 器具の除菌や放熱穴に金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。火災、開電の原因となります。
 - 万一、煙が出たり、変な臭いがあるなどの異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。異常状態がおさまったことを確認し、販売店または弊社にご相談ください。
- 注意**
- お手入れの際は水洗いしたり、スプレー式洗剤などを直接かけたりしないでください。火災、感電の原因になります。
 - 汚れは、よく絞った柔らかい布で拭きとってください。その際、シンナーなどの揮発性物質は使用しないでください。
 - 明るく安全に使用していただくために定期的に清掃・点検をおこなってください。
 - 不具合がありましたらそのまま使用しないで工事で・電気店に修理を依頼してください。

■センサのはたらき ※動作スイッチで3つのモードから選択できます。

お知らせ 消灯時はゆっくり暗くなり(フェードアウト)、完全に消える前に一旦止まりお知らせします。



■その他の機能

連続点灯について (100%点灯したままにする)

玄関等に壁スイッチがある場合でセンサ機能をOFFにし、100%点灯したままにできます。
(周囲の明るさ、人の有無に関わらず連続して8時間点灯します)

操作方法

○連続点灯への切り替えかた



壁スイッチがONのときに約1.5秒以内にOFF-ON連続操作。

※付属の壁スイッチ用シールは、壁スイッチに貼って下さい。

○センサへの戻しかた

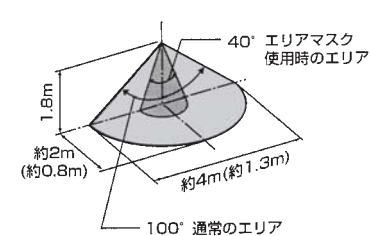


壁スイッチを5秒以上OFFにしてから再度ONにする。
※5秒以内でONにすると、改めて8時間連続点灯しますのでご注意ください。

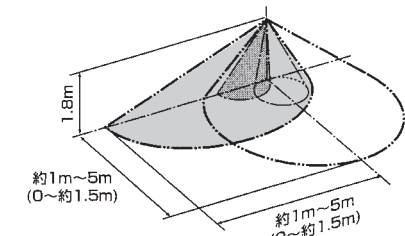
■感知範囲

◆感知範囲図 (取付高1.8mの場合)

範囲は周囲環境や侵入方向、服装などにより変化しますので、あくまで目安としてください。 ※()内はエアーマスク使用時



感知部を真下に向けた場合



感知部を動かした場合

※感知部はすべての方向に20°動きます。

※人感センサは熱の動きを感知して作動します。

エリア内に人がいても、動きが少なくなると照明が消灯してしまうことがありますが、体を動かすと再度点灯します。また逆に、人以外の熱源が動いた場合も作動することがあります。(ペットや車など)

注意事項

- *連続点灯中に再度連続点灯のスイッチ操作を行うと、改めて8時間連続点灯します。
- *雷などの影響によって瞬間的な停電があったときには、器具がスイッチ操作が行われたと判断して、連続点灯に切り替わってしまうことがありますので、お気を付けください。
- *停電などで電源が5秒以上OFFになった場合は、連続点灯は解除されセンサに戻ります。
- *連続点灯中に「動作スイッチ」「照度スイッチ」のポジションを変えた場合は連続点灯は解除されセンサに戻ります。
- *通りに近い場所にご使用の場合は、車や歩行人が感知エリアに入らないように調整してください。
- *無線などによる電波障害でも作動することがあります。
- *感知部が汚れると作動しにくくなりますので、柔らかい布で拭いてください。



■付属品・エアーマスクの使用

エアーマスクを感知部に取付た場合は、40°の範囲で熱感知を行います。(上図参照)
※エアーマスクのご使用方法エアーマスクの2本のツメと感知部の凹みを合わせ、はめ込んでください。

故障かな?と思ったときは

- 器具にはセンサ制御用のマイコンが内蔵されていますので、万一誤作動等が生じた場合は壁スイッチを5秒以上OFFにするとしリセットされます。その後再度ONにしてください。(5秒経たずに壁スイッチをONすると照明が連続点灯になりますのでご注意ください) また、照度スイッチを一旦「テスト」にしたりもリセットされます。

点灯しなくてお困りのとき

暗くなくても全く点灯しない (ほんのり点灯もしない)

- 照度スイッチで設定した明るさより周囲が明るい。⇒「暗」になっているか「明」にしてください。
- 明暗センサ感知部に外部から光が当たっている。

暗くなくても人を感じしない

- 感知エリアが適切ではない。
- 人感センサ感知部が汚れている。⇒やわらかい布でふいてください。
- センサとの間に障害物がある。(透明なガラスやプラスチックも障害物となります)

人がいるのに消灯してしまう

- 人が静止していたり動きが少ない。
- 人感センサは熱の動きを感知して作動するため、動きが少なくなると感知できなくなり消灯してしまうことがあります。体を動かすと再度点灯します。

感知エリアが狭くなった / 感度が鈍くなった

- 夏の猛暑や冬の冷えにより、周囲温度と体温(着衣の温度)が著しく近くなった。⇒平常温度になれば正常に作動します。
- 人感センサ感知部に汚れや水滴が付着している。⇒柔らかい布で拭きとってください。
- 気象条件によりセンサ内部に結露が発生した。⇒乾燥した状態に戻ると正常に作動します。

連続点灯のトラブル

8時間経たないのに連続点灯が解除されている

- 電源(壁スイッチ)を5秒以上OFFにした。または5秒以上の停電があった。
- 連続点灯中に「動作スイッチ」または「照度スイッチ」のポジションを変えた。

8時間経ても連続点灯が解除されない

- 連続点灯中に再度壁スイッチを操作をした。または瞬間的な停電があった。⇒最後のスイッチ操作から改めて8時間連続点灯します。

以上を操作しても正常に作動しない場合は電源を切り販売店にご連絡下さい。

- ⚠**注意** **照明器具の寿命について** 設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検、交換をおすすめします。※点検せずに長期間使い続けると、まれに発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。

■保証について

保証期間…保証期間は、商品お買い上げ日(お引渡し日)より1年間です。

保証内容…取扱説明書の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。

保証の免責事項…保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

1. 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障及び損傷
2. お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
3. 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
4. 施工上の不備に起因する故障や不具合
5. 日本国内以外での使用による故障及び損傷

■商品についてのご相談・お問い合わせ

Atelier Key-men アトリエ キーメン

住所: 〒529-1564 滋賀県東近江市宮井町 363 番地
E-mail: info@key-men.net

TEL/FAX: (0748)55-3994

製品保証書		お買い上げ日	年	月	日	販売店名および住所・電話番号
お客様	お名前	様				
	ご住所					
	電話番号					

Atelier Key-men

取扱説明書

安全上のご注意

⚠ 警告

火災のおそれがあります

- ・器具を布や紙などで覆ったりしないでください。カーテン揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。
- ・各器具の表示消費電力以上の電球を使用しないでください。
- ・交流電源をご使用ください。

感電・やけどのおそれがあります

- ・点灯中及び消灯直後の電球・シェードに触らないでください。
- ・器具のすきまに、異物を差し込まないでください。
- ・電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。
- ・点灯中及び消灯直後の電球・シェードに触らないでください。やけどをすることがあります。
- また、電球の取り替えは必ず電源を切ってから行ってください。
- ・異常時(煙が出たり、変なにおいがする等)には、速やかに電源を切り、お買い上げの販売店にご相談ください。

⚠ 注意

- ・本製品の取付箇所が本製品の重量に耐えうるかどうか必ずご確認ください。
- ・本製品に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。感電や火災の原因となることがあります。
- ・風呂場等の湿気の多い場所では使用できません。感電、火災の原因となることがあります。
- ・本製品の保守・お手入れ等で、無理に回転させたり、引つ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。感電、火災、器具落下によるケガの原因となることがあります。

商品についてのご相談・お問い合わせ

Atelier Key-men

TEL/FAX 0748-55-3994

E-mail info@key-men.net

〒529-1564

滋賀県東近江市宮井町 3 6 3 番地

⚠ 注意

- ・本製品の着脱は、両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。器具落下によるケガの原因となることがあります。
- ・ぬれた手で、本製品の取付けは絶対に行わないでください。感電、故障の原因になることがあります。
- ・器具のお手入れの際、シェード部分はからぶきしてください。

照明器具には寿命があります

- ・照明器具の取り替え時期の目安は、通常の使用状態においては、約8~10年です。外観に異常がなくても電気部品の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
- 6カ月に1回定期的に保守、器具点検を行ってください。
- また、3~5年に1回は有資格者に点検を依頼してください。点検を行わずに長時間使用すると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。
- ※使用条件は周囲温度30℃、一日10時間点灯、年間3000時間点灯です。(JIS C 8105-1 解説による)

卓上照明やスタンド照明など

- ・長時間使用されない場合は、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。
- ・不安定な場所で使用しないでください。落下・火災・転倒の原因になります。

取付が必要な照明など

- ・取付方向は、器具本来の使用方向で正しく施工してください。感電・火災・ケガの原因になります。
- ・電気工事が必要な場合は、電気設備の技術基準に従って有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。